

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 8 月 31 日 (2006.8.31)

【公開番号】特開 2005-38213 (P2005-38213A)
 【公開日】平成 17 年 2 月 10 日 (2005.2.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-006
 【出願番号】特願 2003-274968 (P2003-274968)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 1 7 0 J

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 18 日 (2006.7.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記憶した複数のコンテンツデータのうちのいずれかをユーザが選択することによって、選択されたコンテンツデータに応じて、予め定めるデータ処理を行う電子機器において、文字キー、数字キーおよび記号キーを含む入力キーと、互いに独立した第 1 の文字列と、コンテンツデータのタイトルとを関連付けて記憶するタイトル記憶手段と、

前記タイトル記憶手段に記憶されている関連付けに基づいて、第 1 の文字列と、コンテンツデータのタイトルとを表示する第 1 タイトル表示手段と、

前記第 1 タイトル表示手段が動作した状態で入力キーによって文字列が入力されると、前記タイトル記憶手段に記憶されている関連付けに基づいて、入力された文字列に関連付けられたタイトルを有するコンテンツデータに対してデータ処理を行う第 1 データ処理手段と、

入力キーによって文字列が入力されると、前記タイトル記憶手段に記憶されている関連付けに基づいて、入力された文字列に関連付けられたタイトルと、互いに独立した第 2 の文字列とを関連付けたテーブルを作成する制御手段と、

前記制御手段によって作成されたテーブルを記憶するテーブル記憶手段と、

前記テーブル記憶手段に記憶されたテーブルに基づいて、第 2 の文字列と、コンテンツデータのタイトルとを表示する第 2 タイトル表示手段と、

前記第 2 タイトル表示手段が動作した状態で入力キーによって文字列が入力されると、前記テーブルに基づいて、入力された文字列に関連付けられたタイトルを有するコンテンツデータに対してデータ処理を行う第 2 データ処理手段とを有することを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

記憶した複数の辞書データのうちのいずれかをユーザが選択することによって、選択された辞書データ内の検索処理を行う電子辞書装置において、

文字キー、数字キーおよび記号キーを含む入力キーと、

互いに独立した第 1 の文字列と、辞書データのタイトルとを関連付けて記憶するタイトル記憶手段と、

前記タイトル記憶手段に記憶されている関連付けに基づいて、第 1 の文字列と、辞書デ

ータのタイトルとをメインメニューとして表示するメインメニュー表示手段と、

前記メインメニュー表示手段が動作した状態で入力キーによって文字列が入力されると、前記タイトル記憶手段に記憶されている関連付けに基づいて、入力された文字列に関連付けられたタイトルを有する辞書データに対して検索処理を行う第1検索処理手段と、

入力キーによって文字列が入力されると、前記タイトル記憶手段に記憶されている関連付けに基づいて、入力された文字列に関連付けられたタイトルと、互いに独立した第2の文字列とを関連付けたテーブルを作成する制御手段と、

前記制御手段によって作成されたテーブルを記憶するテーブル記憶手段と、

前記テーブル記憶手段に記憶されたテーブルに基づいて、第2の文字列と、辞書データのタイトルとをユーザメニューとして表示するユーザメニュー表示手段と、

前記ユーザメニュー表示手段が動作した状態で入力キーによって文字列が入力されると、前記テーブルに基づいて、入力された文字列に関連付けられたタイトルを有する辞書データに対して検索処理を行う第2検索処理手段とを有することを特徴とする電子辞書装置。

【請求項3】

前記ユーザメニュー表示手段の動作を指示する指示キーを有することを特徴とする請求項2記載の電子辞書装置。

【請求項4】

前記テーブルには、辞書データのタイトルと、辞書データを用いて検索処理が行われた最新の日付が関連付けられ、

前記ユーザメニュー表示手段は、最新の日付に応じた順序でタイトルを表示することを特徴とする請求項2記載の電子辞書装置。

【請求項5】

前記テーブルには、辞書データのタイトルと、辞書データを用いて行われた検索処理の回数が関連付けられ、

前記ユーザメニュー表示手段は、検索処理の回数に応じた順序でタイトルを表示することを特徴とする請求項4記載の電子辞書装置。

【請求項6】

少なくとも2以上のタイトルの検索処理の回数が同じであった場合は、最新の日付に応じた順序でタイトルを表示することを特徴とする請求項5記載の電子辞書装置。